

自動運転専用道路の整備と 新たな交通システムの導入に関する要望

- 1 日 時 令和4年12月21日（水）
9時00分～9時30分
- 2 場 所 知事公館大会議室
- 3 内 容 『東埼玉道路での自動運転専用道路整備及びBRTなどの新たな交通システムの導入と「パーク＆ライド」の実施に向けた支援』
- 4 主な出席者
- | | | |
|----|-----|-------------|
| 岩谷 | 一弘 | 春日部市長 |
| 山川 | 百合子 | 草加市長 |
| 福田 | 晃 | 越谷市長 |
| 大山 | 忍 | 八潮市長 |
| 木津 | 雅晟 | 三郷市長（要望代表者） |
| 鈴木 | 寛 | 松伏町副町長 |
| 竹内 | 栄一 | 吉川市都市整備部長 |
- 立会議員 西田 実仁 参議院議員
- 5 要望先 大野元裕 埼玉県知事

令和4年12月21日

埼玉県知事
大野元裕様

春日部市長	岩谷一弘
草加市長	山谷百合子
越谷市長	福田晃
八潮市長	大山忍
三郷市長	木澤雅
吉川市長	津原恵
松伏町長	中原人勝

自動運転専用道路の整備と新たな交通システムの導入に関する要望について

平素より、東部地域の発展のため、格別のご支援とご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

私ども東部地域の5市1町の自治体（草加市、越谷市、八潮市、三郷市、吉川市、松伏町）は、さいたま市とともに令和元年に「新たなモビリティサービスによる『まち』づくり協議会」（以下「MaaS協議会」という。）を設立し、本年には、春日部市が新たに加わり、約250万の人口を有する自治体が参加する協議会となりました。

この協議会は、「新たなモビリティサービスにより、社会的な課題を解決していく」ことを目的としています。

MaaS の多くは民間による周遊型の観光目的であるのに対し、この協議会では「あらゆる人がどこへでもシームレスで、安全で自由に外出や移動することができる社会の実現」を目指とし、行政が主体となる Public な MaaS (P-MaaS) を掲げ、協議を重ねてきております。

近年、少子高齢化とドライバー不足により公共交通サービスの縮小、撤退が起きており、高齢者や障がいのある方の移動や外出がますます困難となってきております。

現実に、MaaS協議会の設立後、参加自治体の中にも、突然、バス路線の廃止を事業者側から伝えられ、急な財政負担を強いられる事態も起きております。

また、東部地域ではこうした公共交通サービスの撤退問題、交通弱者や交通過疎の問題が存在する一方で、土日、祝日には大型商業施設周辺での交通渋滞が問題となっております。

今後は、東京外かく環状道路と東埼玉道路が交差する八潮市八條で（仮称）八潮パーキングエリア（以下「八潮PA」という。）と（仮称）外環八潮スマートインターチェンジ（以下「八潮スマートIC」という。）の整備が予定されております。

完成しますと、八潮スマートICを利用してレイクタウン等の大型商業施設へと向かう車輪の増加が予測され、東埼玉道路周辺では更なる交通渋滞の発生、そして渋滞による消防や救急等の緊急車輪の通行に支障が出るのではと危惧しております。

こうした慢性的な渋滞の解消に向け、MaaS協議会では目的地手前から公共交通機関の利用を促す「パーク＆ライド」に着目してまいりました。

八潮スマートIC周辺から春日部市水角までの区間を繋ぐ自動運転専用道路を整備し、BRT（バス高速輸送システム）などの新たな交通システムを導入することにより、ヒトやモノの流れを公共交通機関に振り替えることで、渋滞の緩和、二酸化炭素の排出量削減にもつながり、環境に与える負荷も軽減されます。

このような観点から、東埼玉道路に自動運転専用道路を整備していただき、八潮スマートIC周辺から松伏町「道の駅（検討中）」までの区間で、BRT（バス高速輸送システム）などの新たな交通システムを導入し、「パーク＆ライド」が実現可能となりますようご支援をよろしくお願ひ申し上げます。

【要望事項】

東埼玉道路での自動運転専用道路整備及びBRTなどの新たな交通システムの導入と「パーク&ライド」の実施に向けた支援について（資料）

- (1) 自動運転専用道路整備及びBRT（バス高速輸送システム）などの新たな交通システムの導入要望区間
八潮市八條地先から春日部市水角地先（約 14.4km）
- (2) パーク&ライドの実施要望区間
八潮スマートIC周辺から松伏町「道の駅（検討中）」間

整備効果

〔自動運転専用道路の整備〕

- ① 東埼玉道路周辺はバス利用者が多く、渋滞に左右されず、定時運行が可能なモビリティへの需要が期待できる。（BRT＜バス高速輸送システム＞などの新たな交通システムの導入を検討）
- ② 草加・八潮工業団地、草加柿木フーズサイト、東埼玉テクノポリス、松伏田島産業団地、豊野工業団地に通勤する人達の交通利便性の向上が期待できる。
- ③ 渋滞時に消防や救急等の緊急車輌用道路としての活用が期待できる。

〔パーク&ライドの実施〕

- ④ 東埼玉道路の渋滞により、レイクタウン等の大型商業施設への来訪者は、周辺施設を散策や回遊することなく帰路についており、BRTなどの新たな交通システムの運行による「パーク&ライド」の実施により、来訪者等が渋滞に関係なく、周辺のそらか公園、越谷いちごタウン、まつぶし緑の丘公園等への移動が可能となり、地域経済の活性化が期待できる。

⑤八潮スマート IC 周辺と松伏町「道の駅（検討中）」間において「パーク＆ライド」を実施することにより、東埼玉道路への車輪の流入を軽減でき、渋滞の緩和が期待できる。

自動運転専用道路の整備と 新たな交通システムの導入に関する要望について

